科目ナン	バリン	グ										
	授業科目名 (英訳) 中国語II A [会話・ネイ・ Intermediate Chinese A with native instructor]				1 - 11			国際高等教育院 准教授 劉 愛群				
群	外国語	科目群		分野(分類)					侈	使用言語 日本		x語及び中国語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ		授業界	形態	寅習(習(外国語)(対		面授業科目)
開講年度・ 開講期	2025・前期 曜時限		曜時限月]2	配当学年		2 回生以上		対象学生		全学向	

[授業の概要・目的]

一年次の中国語の履修によって、既に中国語の基本的な知識を身に付けた学習者を対象とする授業 である。この授業では、学習したことを総合的に練習することによって、知識を定着させ、「聞く ・話す」を中心的に実践的な訓練によって実力アップを目指す。

[到達目標]

この授業では、道案内、観光、食事、スポーツや趣味、休暇などの予定、交通機関の利用などの内容について、簡単な中国語でコミュニケーションできる会話力を身に付けることを目標とする。

[授業計画と内容]

基本的に教科書に沿って進むが、必要に応じてプリントや補充教材を使用する場合がある。この授業では、道案内、観光、食事、スポーツや趣味、休暇などの予定、空港などの交通機関の利用、ホテルのチェック・インなどの内容を取り上げる。また、この授業では、情報交換を求めるタスクのような現実に近いコミュニケーション活動をできるだけ多く教室の中に取り入れ、学んだ中国語を使うことを履修者に体験させる。そのため、教員とや隣同士での中国語によるペア・ワークが求められる。

授業の進み方に関して、基本的に3回の授業で2課のペースで進めていく予定であるが、履修者の 実際の状況に応じて変更する場合もある。

定期試験に関して、中間テスト(8回目)と期末テスト(15回目)、試験に関するフィードバック(16回目)を予定している。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

成績評価の目安:授業の参加度(宿題、発表など平常点)20%、定期試験(中間・期末)80%。詳細については授業の最初の時間に説明する。

[教科書]

相原茂 陳淑梅 飯田敦子 『日中いぶこみ広場』(朝日出版社 2011)ISBN:978-4-255-45193-0(第8課からする予定)

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

中国語II A [会話・ネイティプ実習] C212(2)
L
この授業では、実習の授業であるため、履修者が受け身ではなく、学習主体であることが強く期待
される。予習・復習などについては、随時教員から指示をする。
[その他(オフィスアワー等)]
[主要授業科目(学部・学科名)]